

マスコミ関係各位

2022年2月16日

明治学院大学がオンライン市民講座「これからの 高齢者福祉実践の在りかたとは」を2/26(土)に開催 ※参加無料 ～高齢者が地域で暮らすための福祉実践を日米のグローバルな視野で探る～

明治学院大学社会学部附属研究所では、市民講座／地域創り担い手学習会「これからの高齢者福祉実践の在りかたとは～日本とアメリカの視点から考える」を開催します。アメリカで学び、経験を積んだソーシャルワーカーと、日本の高齢者福祉の研究者が、日本とアメリカのグローバルな視野から福祉実践の手がかりを探ります。

日本の高齢化率(65歳以上人口が総人口に占める割合)は、2025年には約30%に達すると推計されており、世界中で高齢化が進行しています。高齢者が住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らしていくために、どのような福祉実践が求められているのでしょうか。

ぜひ、講座の告知と取材をお願い申し上げます。

オンライン市民講座／地域創り担い手学習会

「これからの高齢者福祉実践の在りかたとは～日本とアメリカの視点から考える～」

日時：2022年2月26日(土) 10:30～12:00

会場：Zoomによるオンライン開催

参加費：無料 定員：100名(先着順)

報告タイトル・講師：

【報告1】「アメリカの高齢者福祉 ～ ニューヨーク・マンハッタンでのソーシャルワーク実践から見たこと～」

講師：伊藤 由希(地域包括支援センター職員)

【報告2】「対立ではなく協調を ～ 高齢者が安心して暮らせる社会の構築～」

講師：岡本 多喜子(明治学院大学名誉教授)

申し込み方法：下記Webフォームにてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/em3ngDTEE7>

締切：2022年2月25日(金) 17:00

主催・お問い合わせ先：明治学院大学社会学部附属研究所

TEL: 03-5421-5204 FAX: 03-5421-5205

E-mail: issw*soc.meijigakuin.ac.jp (*を@に変えて下さい)



明治学院大学社会学部附属研究所主催
2021年度市民講座／地域創り担い手学習会

これからの高齢者福祉実践の在りかたとは
～日本とアメリカの視点から考える～

2022.2.26(土)
10:30～12:00

・参加費無料
・ZOOMによるオンライン開催

【報告1】伊藤 由希 氏「アメリカの高齢者福祉」
～ ニューヨーク・マンハッタンでのソーシャルワーク実践から見たこと ～
アメリカ・コロンビア大学スクールオブソーシャルワークで臨床ソーシャルワークを専攻。NY 州様士丹レベルソーシャルワーカー免許を保有し、マンハッタンでの高齢者福祉実践を軸としたケアに勤務。2009年に帰国し、東京都ア、高齢者福祉領域で心連、ソーシャルワーク実践を軸に、公認心理師、社会福祉士を取得。2020年8月より新設法人社連協員会・高齢者あんしん相談センター本富士(地域包括支援センター)に勤務。

【報告2】岡本 多喜子 氏「対立ではなく協調を」
～ 高齢者が安心して暮らせる社会の構築 ～
日本社会事業大学大学院修士課程修了。東京府老人総合研究所から東京大学社会学部社会学部を経て、1999年明治学院大学社会学部社会学部助教授。2010年4月に名誉教授となる。明治学院大学名誉教授。日本老年福祉科学会常任理事。専門領域は高齢者福祉、社会福祉政策、社会事業史。

【お申し込み方法】
事前の申し込みが必須です。
① QRコードか、② URL から web フォームにアクセスし、お申し込みください。
※web フォームにアクセスできない場合はメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp 宛にお問合せください。

③ QRコード
④ URL
<https://forms.office.com/r/em3ngDTEE7>

【お問い合わせ】
明治学院大学社会学部附属研究所
〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37
TEL/FAX: 03-5421-5205
E-MAIL: issw@soc.meijigakuin.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ】

明治学院大学 総合企画室広報課 担当：圓道・一瀬

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 E-mail: koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp/>